



Otorhinolaryngology , Head and Neck Surgery

# 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

連絡先

外来 TEL : 0853-20-2390  
 病棟 TEL : 0853-20-2497  
 医局 TEL : 0853-20-2273 FAX : 0853-20-2271  
 E-mail : otolaryn@med.shimane-u.ac.jp

診療科長

坂本 達則 教授

専門分野：  
 鼻科学・耳科学  
 資格：  
 日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医  
 耳鼻咽喉科臨床研修指導医  
 補聴器相談医  
 鼻科手術暫定指導医

感覚器（耳・鼻・口腔）と機能臓器（咽頭・喉頭・甲状腺・唾液腺）を専門的に扱っています。  
 生活の質（QOL）に直結する臓器の疾患に対して、機能改善・機能維持を積極的に目指します。

## 診療内容

中耳疾患（伝音難聴）：慢性中耳炎・耳硬化症・耳小骨奇形のような伝音難聴をきたす疾患に対しては、聴力改善を目指した手術を積極的に行っています。手術困難な症例に対しても、埋込型骨導補聴器のような新しいデバイスを導入し、良好な成績です。

高度感音難聴：乳幼児から高齢者まで、高度な感音難聴の症例に対して人工内耳埋込術を行っています。特に、新生児聴覚スクリーニングでReferになった新生児には、人工内耳による言語獲得を目指して早期の手術を行います。

めまい：平衡機能検査で十分な評価と診断を行って対応しています。治療困難な症例に対するバーチャルリアリティを用いたリハビリテーションも導入しています。

慢性副鼻腔炎：保存治療で改善困難な症例に対し、経鼻内視鏡を用いた手術で徹底的な副鼻腔開放を行います。全例にナビゲーションシステムを用いて手術の精度と教育効果を高めています。鼻内パッキングは最小限にとどめ、術後の苦痛を軽減しています。

鼻中隔彎曲症・鼻閉：鼻中隔彎曲症などの鼻腔形態異常による鼻閉症に対して、手術による改善を行っています。経鼻内視鏡による手術を基本としますが、高度な彎曲症例には外鼻形成も取り入れています。

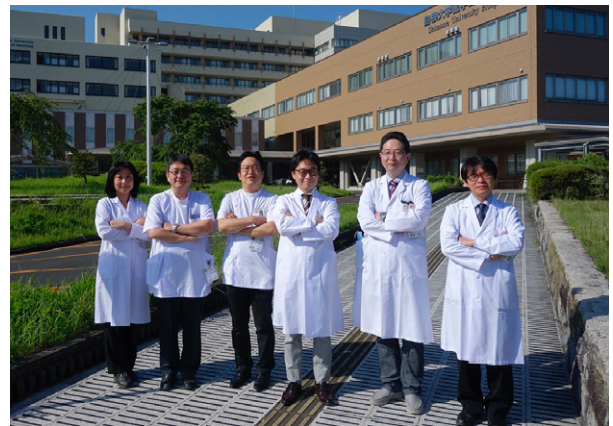
鼻副鼻腔腫瘍・前頭蓋底腫瘍：経鼻内視鏡を活用し、低侵襲に十分な範囲の腫瘍切除と再建を行います。下垂体腫瘍に対して、脳神経外科と共同で手術を行っています。

頭頸部腫瘍：口腔・咽頭・喉頭・甲状腺・副甲状腺・唾液腺などの良性腫瘍および悪性腫瘍に対応できます。特に甲状腺・副甲状腺については内分泌代謝内科・放射線治療科と連携し、多数の手術症例を扱っています。また、欠損による機能障害に対応するため、皮弁を用いた再建も行っています。

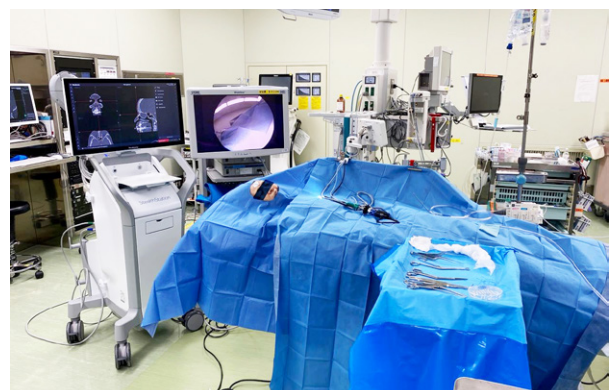
咽喉頭疾患：睡眠時無呼吸、嚥下障害、音声障害等にも検査や手術を行っています。

## 特徴

当科で扱う領域にはQOLに直結する臓器が多く含まれています。治療にあたっては、疾患の治療という視点だけでなく、QOLの改善が得られるか、QOLを維持できるかという視点での治療選択・遂行が必要になります。患者さんごとに求めるQOLは違ってきますので、ご本人・ご家族とよくお話をして治療法を選択するように心がけています。



耳鼻咽喉科・頭頸部外科スタッフ



ナビゲーションシステムを用いた経鼻内視鏡手術